

アイマークレコーダー ～“はかる”で“わかる”暗黙知～

アイマークレコーダー（視線計測装置）
商品名：EMR-9
（株）ナックイマジテクノロジー社製

京都市産業技術研究所では、ひとが「どこを見ているか？」を計測する装置として、アイマークレコーダー（アイトラッカー）を導入しています。



アイトラッキングとは？

アイトラッキングとは、人の眼球の動きを記録して分析する調査手法です。様々な計測方式が研究されており、産技研では角膜反射法及び瞳孔法により被験者の負担の少ない方式を採用しています。

消費者の行動を可視化する

消費者は、購買に至るプロセスのひとつとして、パンフレット、ウェブサイト、売り場のPOP、実物のインターフェースなど、様々な視覚情報をもとに判断します。だからといって、文字を大きくしたり色合いを派手にするだけで注目されるとは限りません。

自社の広告は他社よりも目を引いているか、伝えたい情報が無駄なく伝えられているか、見過ごされてしまっただけで誤解を生じていないか。これらは視線の動きを分析することでわかります。

また、スイッチなどのレイアウトが煩雑なため操作ミスによる事故を起こしやすい家電製品や機械などについて、インターフェースの改善にも役立ちます。



抹茶碗を観察する「目付き」の視点

技能の“コツ”を可視化する

伝統工芸品の作り手や職人などの専門技能の世界では、その技能をいかに継承していくかが大きな課題です。言葉で言い表しにくい“コツ”について、熟練者さえも自覚していなかった視線の動きを明らかにすることでこれまでの「カラダでおぼえる」という専門技能の習得が効果的になると考えられています。

アイマークレコーダーはバッテリー内蔵のモバイル型で、電源のない場所へも持ち運ぶことができます。また、歩行者や自動車運転者の視線計測など、移動しながらの計測も可能です。

使い方次第で応用範囲が広がるツールです。ご興味をお持ちの方、お気軽にお問い合わせください。

担当：デザインチーム

機器の仕様

- 視 野 カ メ ラ : 検出センサ:1/3インチカラーイメージセンサ
有効画素数:640(H) x 480(V)
- アイマーク検出ユニット
- 有 効 画 素 数 : 640(H) x 480(V)
- 測 定 範 囲 : 眼球運動:水平±40°、垂直±20
- 検 出 方 式 : 瞳孔/角膜反射法、瞳孔法(暗瞳孔法)
- 検 出 レ ー ト : 60Hzモデル、
60/120/240Hzモデル(2種類)
- 検 出 分 解 能 : 60Hz:水平分解能0.1° 垂直分解能0.1°
瞳孔径:0.02mm

創業・開業のご相談は京信へ

創業専用ホットライン
☎0120-279-642 (平日9:00~17:00)

 <http://www.facebook.com/kyotoshinkin.entre>

 京都信用金庫